

ID: 患者氏名: さん

	入院当日	手術前日	手術当日	月 日 (水)	術後1日目	術後2日目	術後3日目～5日目	術後6日目～9日目 (退院)
	月 日	月 日 (火)	手術前	手術後	月 日 (木)	月 日 (金)	月 日 (土)～月 日 (月)	月 日 (火)～月 日 (金)
目標	入院中の経過がわかる。	手術までの経過がわかる。 心身ともに手術を受ける準備ができる。	痛みのコントロールができています。 手術創に出血や感染がない。		退院後の過ごし方がわかる			
説明指導	看護師より入院中のオリエンテーション(説明)を行います。 	医師から手術の説明を行います。 承諾書、輸血同意書にサインしていただきます。 看護師より術前オリエンテーションを行います。	ご家族に医師から手術後の説明をします。	離床の説明をします。 なるべく早期に歩いたほうが回復が早まります。 	1日に1000～1500mLの尿量を目安に、1500～2000mLの水分を摂りましょう。 (夕食後からは控えめに) 	退院時指導をパンフレットを使用し行います。 (①塩分を摂りすぎないようにしましょう②水分摂取を行きましょう③規則正しい生活を行きましょう④喫煙歴がある場合、禁煙をしましょう⑤血尿がみられたら受診しましょう⑥定期的に受診し異常時はすぐに連絡しましょう)		
治療処置点滴	麻酔科の診察があります。	手術後も点滴が続きます。 		点滴を2本行います。10時と16時に抗生剤の点滴をします。点滴が終わったら点滴の管を抜きます。	量や性状を見ながらドレーンを抜きます。			
検査	血液検査、レントゲンがあります。 		膀胱の造影検査をすることがあります。 					
内服	現在飲んでいる内服薬の確認をします。 内服薬は基本的に継続内服とします。 (中止する薬がある時は説明します。)	20時にマグコロールP 21時にセンノシドという下剤を内服します。	術前に常用薬を指示通り内服します。	水分摂取開始後、医師の指示により内服薬を再開します。 				
生活行動安静度	特に制限はありません 	____時頃、主治医・看護師と手術室へ移動します。それまで病室で安静にさせていただきます。	ベッド上で安静にさせていただきます。  下肢の静脈血栓予防のためフットポンプで足のマッサージをします。	歩行ができるようになります。初歩行は看護師が付き添います。	特に制限はありません。 			
排泄	手術室で尿の管が入ってきます。		尿管を抜きます。尿を袋または器械に貯めていただきます。					
清潔	入浴、シャワー浴ができます。 	病衣に着替えます。リストバンドをつけます。	体を拭きます。 	体を拭きます。シャワー浴が許可になる場合があります。 	入浴ができます。 			
食事	基礎疾患(糖尿病・高血圧など)に応じて治療食をお出しすることもあります。 	夕食まで食事ができます。	朝から何も食べられません。間食はしないで下さい。____時以降水分を飲むことができません。	水分を摂ることはできません。口が濡いたら教えてください	医師の許可が出ましたら水分を飲んでいただきます。	お粥から食事が始まり徐々に米飯になります。 	約1ヶ月はアルコール類や刺激の強い食品は避けましょう。	
その他	院内禁煙となっております。大部屋での携帯電話の使用はご遠慮ください。		付き添いは必要ありません。	痛みや気分不快がありましたら看護師にお知らせください。	退院後に異常がありましたらすぐにご連絡ください。			

注) 予定は現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わることがあります。

岩手医科大学附属病院  
泌尿器科